

2004年3月1日

発行
日本ハンドボールリーグ委員会
委員長・川上 慧太
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

女子の全順位決定! オムロンもプレーオフへ

~第28回 日本ハンドボールリーグ第16週~

第28回日本ハンドボールリーグ第16週は、2月28、29日に広島などで女子3試合が行われ、すでにレギュラーシーズン1位を決めている広島メイプルレッズが北国銀行に順当勝ちしたほか、シャトレーゼがHC名古屋、オムロンもソニーセミコンダクタ九州をそれぞれ危なげなく下し、この3チームのプレーオフ進出とレギュラーシーズン全順位が確定した。プレーオフ(女子)は、以下の組み合わせで行われる。

3月20日(土)女子準決勝・シャトレーゼ(リーグ2位)-オムロン(リーグ3位)

3月21日(日)女子決勝・広島メイプルレッズ(リーグ1位)-準決勝勝者

広島メイプルレッズ、シャトレーゼに続く3枚目のプレーオフ切符は、4位のソニーセミコンダクタ九州との直接対決で27-17と圧勝したオムロンが手中に収めた。

この試合、オムロンはソニーセミコンダクタ九州のポイントゲッターである郭惠靜と田中を徹底マークし、相手の攻撃をことごとくつぶし、GK勝田の隨所でのファインセーブもあり、前半を7失点に抑える堅守が光った。攻めても富田が7点をあげる大活躍で効率よく加点し、前半を17-7と予想外の大量リードを奪って折り返した。後半も富田、西村を中心に関確に得点を重ねたオムロンが27-17で快勝。ソニーセミコンダクタ九州は郭と田中が単発的に得点するが、前半のビハインドはどうにもしがたく、点差が縮まらないまま試合が終了した。オムロンのディフェンスが光った一戦だった。

広島メイプルレッズ・北国銀行戦は、出だしこそ北国銀行が近藤のロングや宮前の速攻などでペースを作ったが、10分過ぎから林五卿を投入して攻守のリズムを立て直した広島メイプルレッズが、すぐさま同点に追いついた。北国銀行も攻撃ではひけをとらないものの、広島・呉へのマークを強めるあまり、ディフェンスのスペースを相手に与えてしまい、前半終了間際には連続退場を強いられて大量失点につながった。19-11で折り返した後半も広島メイプルレッズ優位のペースは変わらず、GK陣の奮戦もあって余裕を持って北国銀行を下した。

シャトレーゼ・HC名古屋は、地元での最終戦を勝利で飾りたいというシャトレーゼの気迫が攻守に伝わり、31-23で白星を握った。得点の応酬となった前半を14-11の3点リードして折り返したシャトレーゼは、後半に入って多彩なパスワークや速攻などで20分過ぎに21-13と8点差をつけた。その後、HC名古屋も菅谷美奈、佐藤らが奮起して粘りを見せるものの、会場の応援に後押しされたシャトレーゼがのびのびとプレー、結局、この点差は縮まるごとなく終了のホイッスルが鳴った。

レギュラーシーズン最終となる次週は、世界選手権予選のブレイクを終えた男子を含めて6試合が予定され、男子では、すでにプレーオフ進出が決定しているホンダ、湧永製薬、大同特殊鋼の順位争いが注目的。リーグ1位で準決勝勝者を迎える有利さを得るためにも各チームとも闘志をみなぎらせた戦いを繰り広げそう。女子の広島メイプルレッズ・シャトレーゼも“プレーオフ前哨戦”としてどんな展開となるか興味がつきない。



④から広島・河本、オムロン・安心院、シャトレーゼ・原田

第17週の日程

[1 部]

3月6日(土) 愛知・枇杷島スポーツセンター(名鉄名古屋本線東枇杷島駅徒歩7分)	13:00~(男) 大同特殊鋼 × 大崎電気
半田市体育館(名鉄河和線知多半田駅徒歩20分)	13:30~(女) HC名古屋 × 北国銀行
三重・鈴鹿市体育館(近鉄線白子駅徒歩20分)	14:00~(男) ホンダ × 湧永製薬
広島・東区スポーツセンター(アストラムライ/線牛田駅徒歩2分)	13:00~(女) メイプルレッズ × シャトレーゼ
佐賀・アラコ九州クレインアリーナ(JR長崎本線神埼駅車10分)	15:00~(男) アラコ九州 × HC東京
3月7日(日) 熊本・山鹿市総合体育館(西鉄バス・日輪寺前徒歩15分)	11:00~(男) ホンダ熊本 × トヨタ車体

男女1部個人賞レース 第16週終了

《男子》

得点王

1 吴 相 民 (アラコ九州)	94 点	(13試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	142 点	(15試合)
2 朴 性 立 (大同特殊鋼)	77 点	(12試合)	2 早 船 愛 子 (シャトレーゼ)	125 点	(14試合)
3 ヴ オ ル (ホンダ熊本)	69 点	(12試合)	3 田 中 美 音 子 (ソニー)	101 点	(15試合)
4 金 性 憲 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)	4 吳 成 玉 (メイブルレッズ)	80 点	(11試合)
5 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	63 点	(13試合)	5 富 田 有 美 (オムロン)	73 点	(15試合)
6 中 川 善 雄 (大崎電気)	62 点	(13試合)	6 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	67 点	(7試合)
7 野 村 広 明 (トヨタ車体)	57 点	(13試合)	7 中 村 尚 美 (北国銀行)	65 点	(14試合)
8 ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	54 点	(10試合)	8 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	62 点	(14試合)
9 山 本 琢 央 (大同特殊鋼)	53 点	(13試合)	9 金 城 晶 子 (オムロン)	61 点	(15試合)
10 松 林 克 明 (大同特殊鋼)	49 点	(13試合)	10 稲 吉 希 穂 (シャトレーゼ)	58 点	(14試合)
11 朴 正 鎮 (アラコ九州)	47 点	(13試合)	11 青 戸 あかね (メイブルレッズ)	54 点	(14試合)
11 竹 下 浩 雄 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)	12 橋 本 寛 子 (シャトレーゼ)	49 点	(14試合)
11 北 出 圭 祐 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)	13 劉 晋 淑 (オムロン)	47 点	(15試合)
14 田 中 慎 一 (アラコ九州)	45 点	(13試合)	13 上 町 史 織 (北国銀行)	47 点	(14試合)
15 福 田 大 樹 (湧永製薬)	44 点	(13試合)	15 藤 浦 美 絵 (シャトレーゼ)	45 点	(14試合)
			15 佐 藤 由 紀 恵 (H C 名古屋)	45 点	(14試合)

フィールド得点賞

1 金 性 憲 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	115 点	(15試合)
2 中 川 善 雄 (大崎電気)	62 点	(13試合)	2 田 中 美 音 子 (ソニー)	97 点	(15試合)
2 朴 性 立 (大同特殊鋼)	62 点	(12試合)	3 早 船 愛 子 (シャトレーゼ)	88 点	(14試合)
4 吳 相 民 (アラコ九州)	57 点	(13試合)	4 吳 成 玉 (メイブルレッズ)	76 点	(11試合)
5 ヴ オ ル (ホンダ熊本)	56 点	(12試合)	5 金 城 晶 子 (オムロン)	61 点	(15試合)
6 山 本 琢 央 (大同特殊鋼)	51 点	(13試合)	6 稲 吉 希 穂 (シャトレーゼ)	58 点	(14試合)
6 ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	51 点	(10試合)	7 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	57 点	(7試合)
8 松 林 克 明 (大同特殊鋼)	49 点	(13試合)	8 青 戸 あかね (メイブルレッズ)	54 点	(14試合)
9 朴 正 鎮 (アラコ九州)	47 点	(13試合)	9 中 村 尚 美 (北国銀行)	51 点	(14試合)
9 北 出 圭 祐 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)	10 橋 本 寛 子 (シャトレーゼ)	49 点	(14試合)

シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 松 林 克 明 (大同特殊鋼)	49点 / 68射	0.721	1 青 戸 あかね (メイブルレッズ)	54点 / 68射	0.794
2 山 本 琢 央 (大同特殊鋼)	51点 / 81射	0.630	2 田 中 美 音 子 (ソニー)	97点 / 153射	0.634
3 朴 正 鎮 (アラコ九州)	47点 / 78射	0.603	3 吳 成 玉 (メイブルレッズ)	76点 / 126射	0.603
4 ヴ オ ル (ホンダ熊本)	56点 / 97射	0.577	4 橋 本 寛 子 (シャトレーゼ)	49点 / 88射	0.557
5 金 性 憲 (大同特殊鋼)	64点 / 118射	0.542	5 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	57点 / 103射	0.553

7mスロー得点賞

1 吴 相 民 (アラコ九州)	37 点	(13試合)	1 早 船 愛 子 (シャトレーゼ)	37 点	(14試合)
2 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	27 点	(13試合)	2 富 田 有 美 (オムロン)	32 点	(15試合)
3 森 本 彰 宏 (大崎電気)	25 点	(11試合)	3 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	29 点	(14試合)
4 朴 性 立 (大同特殊鋼)	15 点	(12試合)	4 郭 惠 静 (ソニー)	27 点	(15試合)
4 野 村 広 明 (トヨタ車体)	15 点	(13試合)	5 木 村 妙 子 (メイブルレッズ)	17 点	(14試合)

7mスロー阻止賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1 吉 井 丈 晴 (ホンダ)	10本 / 23射	0.435	1 高 森 妙 子 (メイブルレッズ)	10本 / 24射	0.417
2 濱 口 靖 (大崎電気)	7本 / 17射	0.412	2 田 代 ひろみ (北国銀行)	5本 / 16射	0.313
3 吉 田 耕 平 (ホンダ熊本)	9本 / 27射	0.333	3 浅 井 友 可 里 (メイブルレッズ)	8本 / 26射	0.308
4 宇 田 川 敏 郎 (H C 東京)	8本 / 27射	0.296	4 麻 木 雪 絵 (H C 名古屋)	11本 / 38射	0.289
5 谷 川 一 寿 (アラコ九州)	9本 / 33射	0.273	5 田 中 麻 美 (北国銀行)	15本 / 56射	0.268

第28回日本ハンドボールリーグ成績表 第16週終了 2月29日現在

順位	1部男子	湧永製薬	大同特殊鋼	ホンダ	大崎電気	ホンダ熊本	トヨタ車体	アラコ九州	HC東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	湧永製薬		28 18	20	28 28	29 25	26 28	34 23	35 29	13	10	1	2	21	351	269	82
2	大同特殊鋼	22 18		18 22	25	30 23	25 27	27 28	26 28	13	10	1	2	21	319	262	57
3	ホンダ	23	21 21		26 27	30 24	26 29	33 20	28 31	13	10	0	3	20	339	261	78
4	大崎電気	24 21	20	15 33		25 27	22 25	22 26	29 23	13	9	0	4	18	312	283	29
5	ホンダ熊本	24 26	22 21	18 20	21 20		27	27 22	29 25	13	5	0	8	10	302	318	-16
6	トヨタ車体	21 21	23 16	19 23	20 22	24		25 22	29 26	13	4	0	9	8	291	302	-11
7	アラコ九州	24 17	25 23	22 22	20 19	26 23	23 20		27	13	2	1	10	5	291	336	-45
8	HC東京	15 13	14 10	13 16	16 11	20 12	15 9	27		13	0	1	12	1	191	365	-174

順位	1部女子	メイブルレッズ	シャトレーゼ	オムロン	ソニー	北国銀行	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルレッズ		24 25	26 29 33	32 29 39	27 28 33	39 24 38	14	13	0	1	26	426	322	104
2	シャトレーゼ	23 26		34 20 16	28 18 25	29 23 32	24 32 31	14	9	2	3	20	361	295	66
3	オムロン	20 20 24	19 17 17		27 23 27	22 20 28	36 25 26	15	10	0	5	20	351	339	12
4	ソニーセミコンダクタ九州	30 25 32	28 27 25	26 21 17		27 30 39	29 26 32	15	7	2	6	16	414	362	52
5	北国銀行	15 20 21	19 17 17	17 19 21	18 16 27		22 21	14	2	0	12	4	270	375	-105
6	HC名古屋	24 23 19	18 19 23	24 19 17	16 16 21	18 19		14	0	0	14	0	276	405	-129

順位	2部男子	北陸電力	トヨタ自動車	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		30 28 33	35 19 31	34 41 37	9	9	0	0	18	288	148	140
2	トヨタ自動車	18 18 19		17 27 22	28 27 34	9	5	0	4	10	210	208	2
3	大阪ガス	15 17 18	20 21 16		32 24 32	9	3	0	6	6	195	232	-37
4	豊田合成	16 14 13	26 14 20	24 27 30		9	1	0	8	2	184	289	-105

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。